

社団法人組込みシステム技術協会
平成19年度事業報告書

自 平成19年4月 1日

至 平成20年3月31日

【目次】

I.	法人の概況	1
II.	総括	5
III.	会務の概況	7
IV.	本部活動報告	11
V.	支部活動報告	13

I 法人の概況

I 法人の概況

1. 設立年月日

昭和61年8月7日

2. 定款に定める目的

本会は、組込みシステム業（マイクロエレクトロニクスの技術を応用した製品とこれを用いたシステムの開発、製造及び販売の事業をいう。以下同じ。）におけるマイクロエレクトロニクス応用技術に関する標準化の推進、権利の保護、調査研究等を行うことにより、組込みシステム業の技術の向上と利用者の利便性を高め、もってわが国産業の健全な発展及び国民生活の向上に寄与することを目的とする。

3. 定款に定める事業内容

- ① 組込みシステム業におけるマイクロエレクトロニクス応用技術に関する標準化の推進
- ② 組込みシステム業におけるマイクロエレクトロニクス応用技術に係る権利保護に関する調査研究
- ③ 組込みシステム業に関する調査研究
- ④ 組込みシステム業におけるマイクロエレクトロニクス応用技術に関する研修会、研究会等の開催
- ⑤ 組込みシステム業に関する内外関係機関との連絡協調
- ⑥ 組込みシステム業のマイクロエレクトロニクス応用技術に関する普及啓発
- ⑦ 前各号に掲げるもののほか、本会の目的を達成するために必要な事業

4. 所管官庁

経済産業省 商務情報政策局 情報処理振興課

5. 会員の状況

(平成20年3月31日現在)

種 類	当 期 末	前 期 末	前期末比増減
正 会 員	187社	146社	+ 41社
賛助会員	36社	35社	+ 1社
合 計	223社	181社	+ 42社

6. 主たる事務所・支部の状況

(主たる事務所) 東京都中央区日本橋浜町1-8-12
東実年金会館8階

(支 部)

北海道支部 札幌市中央区北2条西3丁目-1
札幌ビルディング 4F

東京支部 東京都中央区日本橋浜町1-8-12
東実年金会館8階

中部支部 名古屋市熱田区六番3-4-41
(財)名古屋市工業技術振興協会内

北陸支部 福井市川合鷺塚町61字北稲田10
(社)福井県情報システム工業会内

近畿支部 大阪市西区靱本町1-8-4
(財)大阪科学技術センター内

九州支部 福岡市博多区博多駅東2-13-24
(財)九州産業技術センター内

7. 役員等に関する事項

別紙のとおり

8. 職員に関する事項

(平成20年3月31日現在)

職 員 数		前期末比増減	平均年齢	平均勤続年数
男 子	2名	0	47歳8ヶ月	14年11ヶ月
女 子	—	—	—	—
合計又は平均	2名	0	47歳8ヶ月	14年11ヶ月

9. 許認可に関する事項

特になし

<別紙>

社団法人 組込みシステム技術協会 役員・顧問
(平成19～20年度)

(役職)	(支部)	(氏名)	(常勤・非常勤)	(担当職務・会社名等)
会長	中部	松尾 隆徳	非常勤	東洋電機(株)
副会長	東京	長谷川恵三	非常勤	(株)セントラル情報センター
副会長	東京	崎詰 素之	非常勤	(株)コア
副会長	東京	塚田 英貴	非常勤	運営本部長／(株)エヌデーデー
副会長	近畿	杉本 浩	非常勤	スキル・インフォメーションズ(株)
専務理事	(員外)	平根 知文	常勤	(社)組込みシステム技術協会
常任理事	北海道	中野 隆司	非常勤	北海道支部長／(株)北斗電子
常任理事	東京	澤田 勉	非常勤	技術本部長／イーソル(株)
常任理事	東京	鈴木 茂昭	非常勤	アストロデザイン(株)
常任理事	東京	藤木 優	非常勤	東京支部長／(株)プライセン
常任理事	東京	北原 慎庸	非常勤	(株)ビッツ
常任理事	中部	水谷多嘉士	非常勤	中部支部長／東海ソフト(株)
常任理事	中部	萩原 義昭	非常勤	萩原電気(株)
常任理事	北陸	進藤 哲次	非常勤	北陸支部長／(株)ネスティ
常任理事	近畿	杉山 久志	非常勤	近畿支部長／(株)暁電機製作所
常任理事	近畿	細江 美則	非常勤	太洋工業(株)
常任理事	近畿	廣末 公秀	非常勤	住友電工システムソリューション(株)
常任理事	近畿	木村 吉男	非常勤	(株)京都テクニカ
常任理事	九州	松尾 正博	非常勤	九州支部長／マイクロコート(株)
常任理事	九州	石井 四郎	非常勤	(株)デンケン
理事	東京	浅野 悦司	非常勤	(株)ジェー・シー・イー
理事	東京	馬場 民準	非常勤	ガイオ・テクノロジー(株)
理事	東京	日比野吉弘	非常勤	東信システムハウス(株)
理事	東京	宇賀神 孝	非常勤	アンドール システム サポート(株)
理事	東京	安田 耕平	非常勤	(株)キャンパスクリエイト
理事	東京	月原 優	非常勤	(株)東電ユークエスト
理事	東京	内藤 恵嗣	非常勤	情報技術開発(株)
理事	東京	竹岡 尚三	非常勤	(株)アックス
理事	東京	郡山 龍	非常勤	(株)アプリックス
理事	東京	梶 一哉	非常勤	アイ・メットエレクトロニクス(株)
理事	東京	山田 敏行	非常勤	横河デジタルコンピュータ(株)
理事	中部	坂井 裕	非常勤	(株)ユタカ電子
理事	近畿	和倉 慎治	非常勤	(株)アサヒ電子研究所
理事	近畿	奥 講三	非常勤	シグマ電子工業(株)
理事	(員外)	門田 浩	非常勤	ET事業本部長／日本電気(株)
理事	(員外)	井上 滉	非常勤	地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター
理事	(員外)	飯塚 悦功	非常勤	東京大学
理事	(員外)	大原 茂之	非常勤	東海大学
理事	(員外)	中島 達夫	非常勤	早稲田大学
理事	(員外)	高橋 重眞	常勤	(社)組込みシステム技術協会

監事	(員外)	宇田川重雄	非常勤	宇田川公認会計士事務所
監事	東京	間宮 裕	非常勤	(株)東京オールアンドデー
監事	近畿	小幡 忠信	非常勤	アルカディアシステムズ(株)

顧問		種村 良平	非常勤	(株)コア
----	--	-------	-----	-------

理事：40人（内訳：会長1人、副会長4人、専務理事1人、常任理事14人、理事20人）

監事：3人

顧問：1人

II. 総括

好況が続く今年度であった。自動車関連、携帯電話、デジタル家電など組込み技術を核とする産業は押しなべて順調に推移したといえる。その結果、組込みシステム技術の高度化と信頼性向上、人材の不足と育成など重要課題が顕在化したことも事実。当会においてもこれ等の対応に着手し組込み技術者試験を軌道に乗せたほか、関西地区では、総合技術展の2回目を実施した。

JASA 改革の元、名称変更を行い名実共に組込み産業の中核に位置づけられる存在となった。また、組込みソフトウェア業が日本標準産業分類（G-3912）に格付けされるなど産業界での位置づけが明確になった。これを受けて当会では、ビジョン策定委員会を設置し、ビジョン作りに着手した。

中心的事業の ET2007（組込み総合技術展）が過去最大の規模、業績を示し、飛躍の足場を固めたことは特質される。

今年度最大の実績といえば、会員拡大であった。後にその成果は示すとして、会員増強は、設立来の増加となり次年度に向けて、組織拡充の推進に弾みをつけた。

このほか、組込み技術者研修、組込みソフトウェアフォーラムの地方展開など概ね事業が進行し、JASA 改革最大の目標に向けて上昇気流に乗った感があり、JASA 改革仕上げの年の基盤ができたことは、大きな成果であった。

平成19年度重点事業項目

1. JASA 改革の総決算（会員増強）
2. ETWest2007（組込み総合技術展関西）の開催
3. ET2007（組込み総合技術展）の開催
4. 組込みソフトウェア技術者試験（ETEC）の実施、普及等運用強化
5. 組込み技術に関するフォーラム・セミナー・研修事業の実施
6. 海外事業推進のための組織化
7. 支部独自事業の活性化推進／東北支部設立準備
8. 関連機関・団体との連携事業強化
9. 平成19年度自転車等機械工業振興補助事業の実施

上記事業を的確に遂行し、マイクロエレクトロニクス応用技術の開発を促進し、情報産業の発展に寄与するため、日本自転車振興会自転車等機械工業振興補助事業「平成19年度組込み技術の高度化と環境整備に関する調査研究」を実施し、成果を報告書としてまとめたほか機関誌「Bulletin JASA」に掲載し周知を図った。

日本自転車振興会補助事業

■ 「ET 関西カンファレンス」開催及び支援事業

開催日時 2007年6月6日、6月7日 10:00~17:00

会場 マイドームおおさか／大阪商工会議所 国際会議ホール

カンファレンス プログラム数 33セッション

受講者数 2,556名

基調講演

- ① カーエレクトロニクスの動向
- ② 産総研の「第2期研究戦略」と産学官連携の現状
- ③ 情報ロボット化社会に向けて

■ 組み込みソフトウェア技術者試験の拡充のための支援事業

エンベデッド技術者育成の現状と問題点を十分に把握し、今後の技術者育成のあり方、講ずべき諸方策等について究明し、エンベデッド技術者の育成を目的に「組み込みソフトウェア技術者試験」を拡充し、産業の一層の振興を図った。

- 1) 組み込み技術者育成のための研修会の実施
- 2) 試験の健全な発展と受験者増を図るため「対策ガイド」を報告書と纏めるほか単行本として発刊。
- 3) 産業界との間でETEC試験に対する意見交換を図った。
- 4) 組み込みソフトウェア技術者試験の実施と試験問題作成WGの拡充を図った。

■ 組み込みシステムにおける機能安全に関する調査研究

情報セキュリティと機能安全について、基礎的知識を整理し、技術、管理、経営的側面について研究し、成果の一部を新聞に掲載したほか、今後の指針を含めて調査研究報告書として纏め公開した。

Ⅲ. 会務の概況

1. 総会

①通常総会（第20回）

平成19年6月14日（木） ロイヤルパークホテル

以下に示す議案が諮られ、承認可決された。

- 1) 第1号議案 平成18年度事業報告書案承認の件
- 2) 第2号議案 平成18年度計算書類案承認の件
- 3) 第3号議案 平成19年度事業計画書案の承認の件
- 4) 第4号議案 平成19年度収支予算案承認の件

この中で日本自転車振興会の「平成19年度自転車等機械工業振興補助事業」を実施することが承認された。

2. 理事会

平成19年5月16日から平成20年3月13日の間に6回の理事会を開催。

- 1) 第135回理事会 平成19年5月16日（木） 東実年金会館

次の議題が取り上げられた。

- ①支部活動報告
- ②各事業部報告
- ③新入会員承認（正会員6社 賛助会員1社）
 - ・ 浜松東亜電機株式会社 正会員 東京
 - ・ 株式会社JLI 正会員 東京
 - ・ 株式会社明理工業 正会員 中部
 - ・ アルパイン株式会社技術本部 部門会員 東京
 - ・ 株式会社窓飛 正会員 近畿
 - ・ 株式会社サンテック 正会員 中部
 - ・ NPO日本エンベデッド・リナックス・コンソーシアム 賛助会員

- 2) 第136回理事会 平成18年6月8日（木） ロイヤルパークホテル

次の議題が取り上げられた。

- ④平成18年度事業報告書案及び収支計算書類案について
- ⑤平成19年度事業計画書案及び収支予算書案について
- ⑥理事及び監事の選任について（案）について
- ⑦員外役員の選任について（案）について
- ⑧新入会員承認の件 株式会社プロソフト 正会員
- ⑨その他

3) 第137回理事会 平成19年9月20日(木) 京王プラザホテル札幌
次の議題が取り上げられた。

- ① 事業本部活動報告 <運営・企画・事業 >
- ② 本・支部活動報告 <九州、近畿、中部、北陸、東京、北海道>
- ③ 理事交代について
- ④ 副会長小林龍雄氏辞任に伴う副会長の選任について
- ⑤ 運営本部会員拡大委員会委員長の選任について
- ⑥ 新入会員の承認
 - ステップワン 正会員
 - データテクノロジー 正会員
 - ナノコネクト 正会員
 - 日本システムスタディ 正会員
 - 東芝情報システム 正会員
 - ダイキエンジニアリング 正会員
 - エスパークシステムズジャパン 正会員
 - カウンシステムサービス
 - 五行システム
 - GNS
 - 立野電脳
 - iTEST
 - エイジシステム
 - Bee
 - アフレル東京支社
- ⑦ 平成19年度機械工業振興補助事業の申請について

4) 第138回理事会 平成19年11月14日(水) パシフィコ横浜・会議センター
次の議題が取り上げられた。

- ① 各支部活動報告
 - ・北海道 ・東京 ・中部 ・北陸 ・近畿 ・九州
- ② 各本部報告
 - ・運営本部 ・技術本部 ・E T事業本部
- ③ 新入会員の承認(正会員3社)
 - ・株式会社ソーワコーポレーション (東京/正会員/本部事務局)
 - ・株式会社エンベデッド・システム (東京/正会員/ガイオテクノロジー)
 - ・ユニバーサルハイブリッジ株式会社 (東京/正会員/日広社)
- ④ 19年度上期収支計算書について(報告)
- ⑤ その他

5) 139 回理事会 平成 20 年 1 月 17 日 フォーシーズンズホテル

次のような議題が取り上げられた。

- ① 支部活動報告
- ② 事業本部報告 ・ 運営本部 ・ 技術本部 ・ E T 事業本部
- ③ 新入会員の承認
 - ・ 株式会社 Y C C 情報システム (東京支部 正会員)
 - ・ d S P A C E Japan 株式会社 (東京支部 正会員)
 - ・ 株式会社 ソフトサービス (九州支部 正会員)
- ④ 平成 1 9 年度本部関係収支状況について (12 月末現在)
 - ・ 支部別会費収入額 ・ 支部交付金額
- ⑤ 役員の在任年齢に関する規程 (案) 及び資産運用規程 (案) の制定について
- ⑥ その他
 - ・ 業界ビジョン策定について

6) 第 140 回理事会 平成 20 年 3 月 13 日 東実年金会館

- ① 支部活動報告
- ② 事業本部報告 ・ 運営本部 ・ 技術本部 ・ E T 事業本部
- ③ 新入会員の承認
 - 株式会社 日出ハイテックス (九州支部 正会員)
 - リード・ビジネス・インフォメーション株式会社 (東京支部 賛助会員)
 - 株式会社 NT マイクロシステムズ (東京 正会員)
 - NEUSOFT JAPAN 株式会社 (東京 正会員)
 - キョカワ電子株式会社 (北陸 正会員)
 - 株式会社 ヴィッツ (中部 正会員)
- ④ 平成 20 年度収支予算案について
- ⑤ 会員代表者変更に伴う理事の交代
旧 関野正明 → 新 郡山 龍 (株式会社 アプリックス)
- ⑥ 東北支部設立について
設立準備委員会の設置及び委員長の選出

2. 会員の変動状況

本年度期首会員数は、正会員 146 社、賛助会員 35 社の合計 181 社であった。期中において、正会員 44 社、賛助会員 2 社の増加があったが、正会員 3 社、賛助会員 1 社の減少があったため、本年度期末会員数は、正会員 187 社、賛助会員 36 社の合計 223 社となった。

新入会員 (正会員)

- ・ 浜松東亜電機
- ・ JLI
- ・ 明理工業
- ・ アルパイン株式会社技術本部

- 窓飛
- サンテック
- プロソフト
- ステップワン
- データテクノロジー
- ナノコネクト
- 日本システムスタディ
- 東芝情報システム
- ダイキエンジニアリング
- エスパークシステムズジャパン
- カウンシステムサービス
- 五行システム
- GNS
- 立野電脳
- iTEST
- エイジシステム
- Bee
- アフレル東京支社
- YCC情報システム
- dSPACE Japan
- ソフトサービス
- 日出ハイテックス
- (東京支部 賛助会員)
- NT マイクロシステムズ
- NEUSOFT JAPAN
- キョカワ電子
- ヴイツ

(賛助会員)

- NPO 日本エンベデッド・リナックス・コンソーシアム
- リード・ビジネス・インフォメーション

IV. 本部活動報告

<運営本部>

1. JASA 組織拡張

①東北支部設立準備態勢の整備

②関連団体等の事務局誘致と協力体制確立

2. 機関誌 **Bulletin JASA** No.22、No.23、No.24、No.25、No.26、No.27 6回発行

3. 会員増強活動（会員拡張委員会）を主宰、50社近い新規会員獲得し大きな成果に結びつけた

4. 規定等の整備に当たった

5. ホームページの改定に注力し、全面的にリニューアルを実施し、組込み情報等新規ニュース掲載に注力。後半、バナー広告掲載準備に入り、テスト広告掲載。

<技術本部>

1. ETEC 試験制度の推進と受験者拡大に注力すると共に制度の拡充を図った。（補助事業前赴）

2. 試験制度推進のためのガイドブック作成（補助事業前赴）

3. 組込み技術者試験（ETEC）普及活動として ET2007 でパビリオンを展開した。

4. IPA・SEC の支援を受けて、セキュリティ研究会を立ち上げ本格的な研究活動に入った。

5. 機能安全等に関する調査研究報告書を作成（補助事業前赴）

6. 「ET セミナー」を5回開催し、定例開催が定着化した。

<事業本部>

1. ET2007（組込み総合技術展）開催及び ETWest を開催した。

■会期（展示会） 平成19年11月14日、15日、16日

（カンファレンス）平成19年11月13日、14日、15日、16日

■会場 パシフィコ横浜

■主催（社）組込みシステム技術協会

■後援 経済産業省、横浜市、アメリカ合衆国大使館商務部、英国大使館商務部

■協賛 日本貿易振興機構、情報処理推進機構、(財)日本情報処理開発協会

(社)情報サービス産業協会、(社)電子情報技術産業協会、(社)トロン協会

(社)日本半導体ベンチャー協会、(社)情報処理学会、高速信号処理応用技術学会

都立産業技術研究センター、台北市コンピュータ協会

■併催 ET ロボコン・チャンピオンシップ大会

■出展対象品目 ●ハードウェア・ソリューション

●ソフトウェア・ソリューション

●開発環境・ツール

●インテグレーション／デザインサービス／関連企業

■展示会開催規模

●出展者数 445社・団体

●出展小間数 913小間

●来場者数 26,643名

■カンファレンス

●プログラム数 104セッション

●参加者 11,525名

「ETソフトウェアデザインロボットコンテスト2007」

「ETロボコンチャンピオンシップ大会」

- ①主催 社団法人 組込みシステム技術協会
- ②後援 社団法人 情報処理学会、社団法人 日本ロボット工業会
- ③特別協力 独立行政法人 情報処理推進機構 ソフトウェア・エンジニアリング・センター
NPO法人 組込みソフトウェア管理者・技術者育成研究会
- ④協力 NPO法人 UMLモデリング推進協議会(UMTP)
オブジェクト・マネジメント・グループ(OMG)
ホームアイランズセキュリティ協議会
- ⑤スポンサー (株)オージス総研、キャッツ(株)、日本アイ・ビー・エム(株)
NEC ソフトウェア北陸、日本テレロジック(株)、(株)ユニテル、
(株)富士通ラーニングメディア
情報技術開発(株)、(株)ザ・ネット
株式会社エヌデーデー、株式会社豆蔵、沖通信システム株式会社
- ⑥協力メディア 翔泳社、日経BP社、CQ出版、経済産業新報社
- ⑦企画/運営 ETソフトウェアデザインロボットコンテスト実行委員会

V. 支部活動報告

<北海道支部>

1. 総括

今年度の経済情勢は、米国経済の活況、中国における自由主義経済の驚異的な発展にささえられ、輸出企業を中心に業績の拡大が続いていたが、下期には米国のサブプライムローンの深刻さが世界中に波及してきており、景況感が急速に悪化してきている。

一般庶民の生活面では可処分所得は依然減少傾向にあるとともに、将来を担うべき若者の中には、いわゆるワーキングプアといわれる労働者層が多数いることが判明し、大きな社会問題となってきた。

また中小企業が多い地方経済は公共事業の削減、内需不振もあって依然低迷から脱出しきれていない。

このような状況の中、北海道支部は会員数の減少で従前のような支部活動は出来なかったが、会員企業が市場開拓の契機となるET2007へ出展するなど出来る限りの活動を行った。

2. 会員動向

	正会員	支部会員	賛助会員	計
19年・3月	3	1	0	4
20年・3月	2	1	0	3

3. 活動状況

3- (1) 常議員会

4月22日(金) 第202回 京王プラザホテル札幌

①平成18年事業報告書(案)および収支計算書(案)報告

事業報告書(案)および収支計算書(案)は承認された。

②平成19年度事業計画(案)および収支予算書(案)

事業計画書(案)および収支計算書(案)は承認された。

事業の具体的内容について検討したが

- ・組込みシステムの講演会、講習会の開催
- ・展示会参加費用の補助
- ・道外展示会視察費用補助

などの意見が出た。

③役員改選の審議

支部長 中野 隆司

副支部長 木内 正 となった。

④その他

会員拡大については、北海道支部に於いて実質的活動が停滞しているので、

現状での会員拡大は難しい。

組込みシステムに関する普及啓蒙活動の実績作りを行う課程の中で会員拡大を目指すことにした。

3-(2) 全国会議への協力

①全国支部長会議

9月19日 15:00～17:00 (株) コア北海道カンパニー会議室

②第137回理事会

9月20日 14:00～16:30 京王プラザホテル札幌会議室

<東京支部>

1. 事業概要

協会本部を中心に取組まれた JASA 改革も二年目を迎え、東京支部活動もそれらに即応する形で活動が展開された。JASA 改革は、協会名称の変更、さらに会員増強により業界の中心的存在たることを実現する目的で行われたが、JASA 改革第二年度としては、初年度に引き続き大きな成果を収めることができた。

東京支部としては、組込み技術の普及啓発を事業の柱に、会員増強、人材育成、会員間交流活性化を推進し、大幅な会員増強を図れ、協会の核としての役割は十分に果たしたといえる。ET2007 をはじめ諸事業も順調に推移し、今後の東京支部の事業活動発展の基礎を築いたといえるが、支部独自・単独の事業が少なかったのは反省点であり、次年度に期待したい。

2. 会員の異動状況

期首支部会員数は、正会員90、賛助会員31、支部会員3社の合計124社、期中において正会員入会18社、賛助会員入会1社の入会があった一方、正会員1社の退会があり、期末合計は、正会員107社、賛助会員32社、支部会員3社の142社となった。

(正会員)

- ・ 浜松東亜電機株式会社
- ・ 株式会社 J L I
- ・ アルパイン株式会社技術本部
- ・ 株式会社 S R A
- ・ モンタビスタソフトウェアジャパン株式会社
- ・ L I N P O J A P A N 株式会社
- ・ 株式会社アフレル東京支社
- ・ 株式会社ステップワン
- ・ データテクノロジー株式会社
- ・ 東芝情報システム株式会社
- ・ 株式会社ダイキエンジニアリング
- ・ スパークスシステムズジャパン株式会社
- ・ 立野電脳株式会社
- ・ 株式会社ソーワコーポレーション
- ・ 株式会社エンベデッド・システム
- ・ ユニバーサルハイブリッジ株式会社
- ・ 株式会社 Y C C 情報システム
- ・ d S P A C E J a p a n 株式会社

(賛助会員)

・ NPO法人日本エンベデッド・リナックス・コンソーシアム

3. 事業実績

1. 平成19年度フレッシュヤーズセミナー

- ・日 時 4月4日(水)～4月5日(木)
- ・場 所 東実年金会館4階会議室
- ・参加者 支部会員15社77名

2. 平成19年度支部総会

- ・日 時 5月31日(木)
- ・場 所 椿山荘 4階会議室「マーズ」
- ・議 案
 - ・平成18年度事業報告及び収支決算書の承認
 - ・平成19年度事業計画及び収支予算案の承認
 - ・その他

- ・新入会員ご紹介
- ・懇親交流会「ほたるの夕べ」
- ・参加者 75名

3. 支部例会視察会

- ・日 時 10月11日(木)
- ・場 所 沖縄県産業支援センター
- ・講演会 「組込み技術の現状と将来」 門田 浩 氏
- ・参加者 50名

4. ボウリング大会及び若手社員交流会

<全国システムハウス業厚生年金基金共催>

- ・日 時 10月19日(金)
- ・場 所 新宿ミラノボウル
- ・参加者 支部会員11社110名

5. 支部例会及び忘年交流会

- ・日 時 12月21日(金)
- ・場 所 虎ノ門パストラル 新館5階「ローレル」
- ・講演会 「組込みソフト産業の課題と政策展開」

経済産業省商務情報政策局 安田 篤 氏

- ・忘年交流会 参加 82名

6. その他

協会本部主催の19年度自転車等機械工業振興補助事業、ETセミナー、組込み技術者研修、ET2007(組込み総合技術展)などに主体的に参画し大きな成果を残した。

<中部支部>

総括

通常総会	1回	
常議員会	6回	+ 正副支部長会
定例会	5回	
ミドル会	5回	
海外産業視察会	2回	
講演会・セミナー	3回	
見学会・企業訪問	2回	
ボーリング大会	2回	
会員企業案内	1回	
協賛事業	2回	

通常総会

I. 総会

1. 日 時 平成19年5月15日（火曜日）17:30-18:10
2. 場 所 ソフィテル ザ サイプレス名古屋 2階会議室(志野)
3. 議題 (1) 平成18年度事業報告並びに収支決算（案）について
(2) 平成19年度事業計画並びに収支予算（案）について
(3) 支部役員改選について
(4) その他
4. 参加人数 17名（委任状 3名）
5. その他 総会の後懇親会が行われ40名の参加があった

常議員会

正副支部長会

1. 日時 平成19年4月6日（水） 16:00より
2. 場所 名古屋市工業技術振興協会 事務局長室
3. 参加人数 5名
4. 議事 (1) 平成18年度事業報告書（案）について
(2) 平成18年度収支会計報告書（案）
(3) 平成19年度事業計画書について

第1回常議員会

1. 日 時 平成19年5月15日（火曜日） 16:30-17:00
2. 場 所 ソフィテル ザ サイプレス名古屋 2階会議室
3. 議 事 (1) 平成18年度事業報告(案)並びに収支計算書(案)について
(2) 平成19年度事業計画(案)並びに予算書(案)について
(3) 支部役員改選について
(4) 総会后、懇親会について
(5) その他

4. 参加人数 10名

第2回常議員会

1. 日時 平成19年8月22日(水) 17:30より 18:00
2. 場所 料亭 つたも
3. 出席者 水谷 多嘉士支部長はじめ 10名
4. 議題
 - (1) 中部エレクトロニクスショーでの組込みシステム技術セミナーを開催する件
 - (2) 組込みソフトウェアに対する中部経済産業局の取組みの紹介
 - (3) 台湾産業視察団派遣報告
 - (4) ポリテクセンターの組込みソフトウェア科(デュアルシステム)の説明
 - (5) 講演会の予定
銀行金利と金融情勢について 講師 日銀名古屋支店 課長
 - (6) その他
エンベッテドフォーラム in Greater Nagoya の開催に関わる費用負担
名古屋工業大学100周年記念事業への寄付金について

第3回常議員会

1. 日時 平成19年10月24日 17:00-17:30
2. 場所 名古屋市工業研究所 情報交流フロアー
3. 参加人数 水谷 多嘉士 支部長はじめ 10名
4. 議事
 - (1) エンベッテドテクノロジー イン グレーターナゴヤ開催内容
 - (2) 中部エレクトロニクスショーで開催する組込みシステム技術セミナーの件
 - (3) 収支報告(中間)を作成した内容を説明
 - (4) 今後の事業計画
 - ・定例会(忘年会) 12月12日 蔦茂
 - ・見学会 愛知県警察本部の交通管制センター、通信司令室 2月
 - ・ボーリング大会 2月または3月に実施
 - (5) 組込みソフトウェア技術者試験クラス2関連資料の配布
 - (6) 海外研修 香港マカオ海外視察の報告

第4回常議員会

1. 場所 平成19年 12月 12日 18:30より
2. 場所 料亭 蔦茂
3. 議長 水谷 多嘉士
4. 参加者 水谷 支部長はじめ 10名
5. 議事
 - (1) 中部エレクトロニクスショー 併設 組込みシステム技術セミナーの報告
 - (2) 第5回定例会・見学会
 - (3) 交流会ボーリング大会開催について
 - (4) その他 エンベッテドフォーラム in グレーター・ナゴヤ開催計画

第5回常議員会

1. 場所 平成20年 2月 13日 13:00より

2. 場所 KKR ホテル 名古屋
3. 参加人数 議長 水谷 多嘉士 はじめ10名
4. 議事
 - (1) 中部エレクトロニクスショー セミナーのアンケート結果
 - (2) 平成19年度 事業実施結果の報告
 - (3) 平成19年度収支報告(案)
 - (4) 平成20年度 事業計画(案)
 - (5) 平成20年度 予算案(案)

第6回常議員会

1. 場所 平成20年 3月 26日 16:00より
2. 場所 名古屋市工業研究所 第5会議室
3. 参加人数 議長 水谷 多嘉士 はじめ10名
4. 議事
 - (1) 平成19年度事業報告
 - (2) 平成19年度決算報告(未払い金を含む)
 - (3) 平成20年度事業計画
 - (4) 平成20年度 総会の開催計画
 - (5) ミドル会の会員募集
 - (6) 平成20年度予算案
 - (7) その他

定例会

第1回定例会

1. 日時 平成19年5月15日(火曜日) 17:00-17:30
2. 場所 ソフィテル ザ サイプレス名古屋 2階会議室
名古屋市中村区名駅二丁目43-6 TEL (052) 571-0205
3. 議事
 - (1) 平成18年度事業報告(案)並びに収支計算書(案)について
 - (2) 平成19年度事業計画(案)並びに予算書(案)について
 - (3) 支部役員改選について
 - (4) 総会后、懇親会について
 - (5) その他
4. 参加人数 10名

第2回定例会

1. 日時 平成19年8月22日(水) 18:00より 20:30
2. 場所 料亭 つたも
3. 出席者 水谷 多嘉士支部長はじめ 18名
4. 議題
 - (1) 中部エレクトロニクスショーでの組込みシステム技術セミナーを開催する件
 - (2) 組込みソフトウェアに対する中部経済産業局の取組みの紹介
 - (3) 台湾産業視察団派遣報告
 - (4) ポリテクセンターの組込みソフトウェア科(デュアルシステム)の説明
 - (5) 次回定例会・講演会の予定

日銀名古屋支店課長から銀行金利と金融情勢についての講演会
と定例会を開催

(6) その他

エンベッテッドフォーラム in Greater Nagoya の開催に関わる費用負担、
名古屋工業大学100周年記念事業への寄付金について

第3回定例会

1. 日時 平成19年10月24日 17:30-19:30
2. 場所 名古屋市工業研究所 情報交流フロア
3. 参加人数 水谷 多嘉士 支部長はじめ 12名
4. 議事
 - (1) エンベッテッドテクノロジー イン グレーターナゴヤ開催内容
 - (2) 中部エレクトロニクスショウで開催する組込みシステム技術セミナーの件
 - (3) 収支報告(中間)を作成した内容を説明
 - (4) 今後の事業計画
 - ・定例会(忘年会) 12月12日 蔦茂
 - ・見学会 愛知県警察本部の交通管制センター、通信司令室 2月
 - ・ボーリング大会 2月または3月に実施
 - (5) 組込みソフトウェア技術者試験クラス2関連資料の配布
 - (6) 海外研修 香港マカオ海外視察の報告

第4回 定例会(忘年会)

1. 場所 平成19年 12月 12日 18:30より
2. 場所 料亭 蔦茂
3. 議長 水谷 多嘉士
4. 参加者 水谷 支部長はじめ 24名(ミドル会 会員6名を含む)
5. 議事
 - (1) 中部エレクトロニクスショー 併設 組込みシステム技術セミナーの報告
当日参加者総数 111名 内 支部会員企業参加者 46名
 - (2) 第5回定例会・見学会の計画
 - ・日時 平成20年2月13日(水曜日) 13:30より 14:40
 - ・場所 KKRホテル名古屋
 - ・議題1. 平成19年度事業の実施概要について
2. 平成20年度事業計画について
 - (3) 会員会社従業員交流会ボーリング大会開催要領
 - ・日時 平成20年2月27日(水曜日) 18:00より
 - ・場所 ブラウンズウィック スポルト
 - (4) その他 エンベッテッドフォーラム in グレーター・ナゴヤ開催計画

第5回 定例会

1. 場所 平成20年 2月 13日 13:30より
2. 場所 KKRホテル 名古屋
3. 議長 水谷 多嘉士
4. 参加人数 14名

5. 議事
- (1) 中部エレクトロニクスショウ セミナーのアンケート結果
 - (2) 平成19年度 事業実施結果の報告
 - (3) 平成19年度収支報告(案)
 - (4) 平成20年度 事業計画(案)
 - (5) 平成20年度 予算案(案)

ミドル会

第1回ミドル会(発足会)

- 1. 日時 平成19年5月15日(火曜日) 17:30-20:10
- 2. 場所 ソフィテル ザ サイプレス名古屋 2階会議室(志野)
- 3. 内容
 - (1) 参加会員紹介
 - (2) ミドル会の計画について
 - (3) その他
 - (4) 懇親会 (名フィル演奏会“情熱と哀愁に満ちたラテン音楽の夕べと”、と懇親)
 - (5) 参加人数 ミドル会会長 香川氏 はじめ 8名

第2回 ミドル会

- 1. 日時 平成19年6月5日 17:30 より 20:00
- 2. 場所 ソフィテル ザ サイプレス 3階 美濃
- 3. 参加者 ミドル会会長 香川 利光 はじめ 8名
- 4. 内容 (1) ミドルとしての意識、抱えている問題に関するアンケート結果について

第3回 ミドル会

- 1. 日時 平成19年7月25日 17:30 より 20:30
- 2. 場所 ソフィテル ザ サイプレス 2階 志野
- 3. 参加者 ミドル会会長 香川 利光 はじめ 9名
- 4. 内容
 - (1) 新入会員紹介 サンテック 大澤 道史 氏
 - (2) 追加アンケートについて
 - (3) テキスト採用と読書感想
会長 香川氏がテキストとして リーダーシップの法則 守谷雄司 著
を紹介
事前に会員に配布された。参加者各自より読書感想
 - (4) その他 次回開催予定 9月26日 場所は未定

第4回 ミドル会

- 1. 日時 平成19年9月26日 18:00 - 20:00
- 2. 場所 蔦茂
- 3. 参加者数 香川利光 ミドル会 会長 はじめ 9名
- 4. 内容 (1) ”リーダーシップの法則” 守谷雄司 著 を読んで感銘を受けたキーワード

第5回 ミドル会(忘年会)

- 1. 場所 平成19年 12月 12日 18:30より
- 2. 場所 料亭 蔦茂

3. 参加者 香川ミドル会会長はじめ 9名
4. 内容 (1) 平成19年度ミドル会についての意見交換
(2) 情報交換と懇親

海外産業視察会

第1回産業視察 コンピューテック台北産業視察団の派遣

1. 日時 平成19年6月6日 から 6月9日 4日間
2. 視察先 台湾 台北世界貿易センター
3. 参加者 団長 三幸電子 瀧上 悦朗 はじめ 7名
4. 旅行業者 株式会社エヌオーイー
5. 説明会 日時 5月29日
会場 三幸電子 本社会議室
参加者数 5名プラス 三幸電子社長 香川利光 事務局 加藤輝政 の7名

第2回産業視察 香港・マカオ 海外視察団の派遣

1. 日時 平成19年10月17日 から 10月20日 4日間
2. 視察先 香港・マカオ
3. 参加者 水谷多嘉士はじめ 6名
4. 旅行業者 株式会社エヌオーイー

講演会・セミナー

第1回 講演会

1. 日 時 講演会 平成19年10月24日(水) 15:30 ~ 17:00
2. 場 所 名古屋市工業研究所 視聴覚室
3. 講演題目 最近の金融経済情勢と中小企業経営
4. 講師 日本銀行 名古屋支店 営業課長 松野 知之
5. 参加費 無料
6. 参加者数 40名+事務局関係者5名 (申込者数 49名)

第2回 講演会 組込みシステム技術セミナー

1. 日時 平成19年11月29日 13:00-16:20
2. 場所 名古屋市中小企業振興会館(吹上ホール)
3. 講演 (1) 組込みシステム開発におけるモデル駆動開発(MDD)・UMLの有効性
講師 アフレル 久保秋 真 氏
(2) 設計の見える化がもたらす組込みシステムのテスト改善
講師 三栄ハイテックス株式会社 森 孝夫 氏
4. 参加者数 当日参加者総数 111名 内 支部会員企業参加者 46名

第3回 講演会

1. 日時 平成20年 1月29日 13:00-19:00
2. 場所 ミッドランドホール
3. 講演 (1) 基調講演 カーエレクトロニクスの現状と展望
講師 トヨタ自動車(株) 常務役員 重松 崇
(2) パネルディスカッション
パネラー 名古屋大学 高田 広章、

ヴィッツ 取締役 服部 博行、
東海ソフト 会長 水谷多嘉士、
IPA プロジェクトリーダー 田丸 喜一郎

(3) カンファレンス

組込みスキル標準 ETSS と人材育成 東海大学 大原 茂之
組込み技術者の腕試し OKI 通信システム 課長 渡邊 登
次世代車載システムに向けての研究テーマ 名古屋大学 教授 手嶋茂
晴
機能安全対応のためのソフトウェア安全分析手法
(独) 産業技術総合研究所 水口大知
組込みソフトの V&V 開発 アイシン精機 副部長 鈴木 延保
機能安全にも対応した組込み開発プロセス ESPR2.0 とその応用
日本ユニシス 研究員 山崎 太郎

(4) 産学交流会

場所 キャスルプラザ 鳳凰の間

4. 参加者数

- (1) フォーラム参加者数 630名
- (2) 交流会参加者数 140名

見学会・企業訪問

第1回見学会

- 1. 見学先 ダイフク 日に新た館
- 2. 日時 平成19年6月27日 12:45 より 15:00
- 3. 参加者 支部長 水谷 多嘉士 はじめ 16名
- 4. 内容 自動車組み立てライン 保管と管理システム 流通機器 ピッキングシステム
仕分けシステム などの見学

第2回見学会

- 1. 見学先 愛知県警本部
- 2. 日時 平成20年2月13日(水)
- 3. 参加者 支部長 水谷多嘉士 はじめ 16名
- 4. 内容 交通管制センター、通信指令室 等 大規模管制システム
コノハズク広場 等の見学

ボーリング大会

第1回ボーリング大会

- 1. 日時 平成19年7月4日(水) 18:30 より
- 2. 場所 ブラウンウィック スポルト
- 3. 参加人数 104名 26チーム

第2回ボーリング大会

- 1. 日時 平成20年2月27日 18時30分より
- 2. 場所 ブラウンウィック スポルト
- 3. 参加人数 92名 23チーム

会員企業案内

平成20年度版 支部会員企業案内を作成

協賛 事業

1. ソフトウェアテスト講演会
 1. 主催 名古屋市工業研究所
 2. 共催 システム技術研究協会
 3. 日時 平成19年9月25日 13:15-17:15
 4. 場所 名古屋市工業研究所 ホール
2. プロセス改善セミナー
 1. 主催 名古屋市工業研究所
 2. 共催 (独) 情報処理推進機構 ソフトウェア・エンジニアリングセンター
 3. 日時 平成20年2月15日 9:45-17:15
 4. 場所 名古屋市工業研究所 ホール

<北陸支部>

1. 平成19年度支部総会の開催

7月20日(金) 午後3時30分から福井県職員会館において、支部総会を開催し、18年度事業活動状況・収支決算報告及び19年度事業計画・収支予算案を提案し、いずれも承認された。

2. 産学官連携事業

(1) 勉強会の実施

産学官連携によるIT人材育成勉強会への参加

IT業界に必要な人材をどのように育成するかを検討するため、情報システム工業会の委員、福井県産業労働部、(財)ふくい産業支援センター、福井大学のメンバーを構成員とした勉強会に参画し、次の検討を行った。

6月22日(金) 16:00～ 福井県職員会館

検討内容…①昨年度作成した、人材育成のマニュアル「ITスキルスタンダードと目標人材モデルプラン」を実践するための方法と実践企業の選定について検討した

②ふくい支援センターが計画する研修カリキュラムの内容検討

③「I-ネットキャラバン」(福井県が計画するICT利活用能力強化事業)への協力検討

(2) 福井県IT革新検討会議への参加

福井県主催の「福井県IT革新検討会議」の会長(座長)として出席し、IT関連産業の現状及び課題について検討した。

革新検討会議は、産学官で構成され福井県の「次世代IT技術活用事業」の一環として設置されたもので、「RFID技術を活用した産業の生産性の向上に寄与するシステムについて」を当面のテーマとし今年度は、5回開催した。

第1回19年 8月 3日(金) 検討課題及び検討スケジュール討等

第2回19年 9月 5日(水) RFIDの最新技術動向と活用事等

第3回19年10月15日(月) 最先端IT技術の利活用推進施策の検討等。

第4回19年11月16日(金) IT関連企業、ものづくり企業等との意見交流等

なお、進藤北陸支部長からは、「RFIDの展望について」の講話をおこなった。

第5回20年2月12日(火) RFIDを活用した新分野の研究・開発動向等。

(3) 大学等との交流

(ア) (財) ふくい産業支援センターへの協力

・IT先端企業に学ぶ講座への参画

県内大学生を対象とし、県内IT企業トップを講師に、IT企業の持つ先端技術、IT技術を活用した企業の成功事例、最先端技術等を内容とした講座に参加した。講座は、10月17日(水)～12月5日(水)に亘り実施され、北陸支部からは、支部長がトップバッターとして「県内IT産業の動向と求められる人材」と題して講義をおこなった。

なお、12月19日(水)最終回として、県内IT9企業と学生39名の参加による「IT技術者と学生の意見交換・交流会」開催された。

(イ) 福井大学人材育成セミナーへの参加

・10月24日(水)「2007JGNII 研究交流フォーラム in 富山」へ参加した。

福井大学において北陸3県をJGN(超高速、高機能研究開発テストベッドネットワーク)で結び「～ICTの活用で北陸の未来を創造～」と題してパネルディスカッションと交流会が開催され、パネリストとして進藤支部長が参加した。

・20年1月17日(木) 産学連携教育に関する講宴会(長期インターンシップによる産学連携教育の国際動向及び北米各大学・企業の活動状況について)に参加した。

3. 他団体との協同事業

(1) 例会の実施

(社) 福井県情報システム工業会と合同で、次のとおり例会を開催し、参加した。

第1回

開催月日:平成19年5月25日(金) 15:00～

開催場所:福井ワシントンホテル 3F 天山

内 容:・講演会:「ITスキルスタンダードと目標人材モデル」

・講師:富士通(株)福井支店長 田上 正史 氏

・参加者数:講演会58名、交流会56名

第2回

開催月日:平成19年7月20日(金) 16:40～

開催場所:福井県職員会館 1F 101

内 容:・演題 「労働時間短縮モデルプラン」

・講師 福井システムズ(株) 西江 潔氏

・参加数 講演会30名、交流会22名

第3回

開催月日:平成19年10月25日(木) 16:30～

開催場所：福井厚生年金会館 2F 越前

内 容：・講演会 演 題：「内部統制対応へのIT活用」

・講 師 (株)富士通北陸システムズ ERPソリューション部部长
坂 孝正 氏

・参加数：講演会37名、交流会33名

第4回

開催月日：平成19年11月16日(金) 15:30～

開催場所：福井厚生年金会館 2F 越前

内 容：講演会：「地域・中小企業の経営革新のための新たなIT施策」

・講 師：経済産業省 商務情報政策局
情報処理振興課長 八尋 俊英 氏

・参加数：講演会37名、交流会33名

(2) ITベンチャープログラムの実施

福井県及びマイクロソフト(株)と連携して、マイクロソフト社のプログラム開発技術・マーケティング支援を活用して自社の持つ最先端IT技術の強みを伸ばし、特色あるシステム開発や販路拡大等に積極的に取り組むIT中小企業等の募集を行った。

19年10月10日(水)～11月20日(火)

(3) 福井県情報システム工業会理事会への参加

12月6日(木) 福井県情報システム工業会理事会への参加し、「福井県IT革新検討会」の経緯・方向性」等について説明し、参加協力を依頼した。

(4) 福井県IT産業団体連合会新年賀詞交歓会への出席

福井県IT産業団体連合会役員会へ出席するとともに、合同で新年賀詞交歓会を開催した。福井県幹部をはじめ産学官の有志が参会した。

開催日時：平成19年1月28日(月)

開催場所：ユアーズホテルふくい 4F 梅の間

参加者数：78名

(5) 学生のIT企業就職に関する意識調査の実施

福井県情報システム工業会と協同で福井県の大学・高専・専門学校の平成20年度就職活動を行う学生に対しIT企業就職に関する意識調査を実施した。

対象期間：6大学等

実施期間：19年10月17日～11月30日

アンケート対象総数：214名(男：186、女：28名)

4. 「ふくいITフォーラム2007」への名義後援

福井県IT産業団体連合会が主催する「ふくいITフォーラム2007」への名義後援を行った。

開催日時：平成19年10月18日(木)～19日(金)

開催場所：福井産業会館1号館

入場者数：19,856名

5. 展示会等への出席

(1) 19年6月19日(火)～20日(水) 福井県情報システム工業会が実施する「IT

企業における職場環境改善」のための「先進モデル企業見学会」に参加し。

見学対象企業は、「富士通ソリューションスクエア」（東京都大田区蒲田）でITを活用することにより実現した職場環境の見学であった。

(2) 19年11月14日(水)～15(木) 組込みシステム総合技術展見学

<近畿支部>

<総括>

会員皆様の協力を得て、数々の事業活動に取り組んでまいりました。

本年度計画しておりました事業計画全てが、無事終了出来ました事は支部会員皆様の力強い協力と、感謝いたします。

本年度は、特に組込み総合技術展(ET WEST)を継続的発展に結び付ける為、活動に力を入れてまいりました。

その結果、一応の成果が出ましたがその反面難しい課題も直面しました。

今後の活動を通じて、次年度へと繋げていきたいと思っております。

新規会員のメンバーも増え、会員の若返りが進むなか、各委員会活動(フォーラム活動)に積極的に参加願ひ、各事業が活発に展開出来ました事は、今後の支部活動に期待できるものと確信しました。

支部活動も20年を過ぎ、新しい時代の活動として内容を見直し、会員企業のメリットを最優先に位置づけ、今後の事業活動に取り組み企業発展に寄与して参りたいと思っております。

<支部活動>

1. 近畿支部総会 第21回通常総会開催

平成19年4月25日(水) 於：大阪産業創造館

- ・平成18年度事業報告及び収支決算報告
- ・近畿支部役員改選
- ・平成19年度事業計画及び収支予算報告

2. 常議員会 10回開催

支部事業計画に基づいた具体案の検討他、各種審議を行った。

- ①平成19年 5月23日(水) 於：大阪産業創造館
- ②平成19年 6月27日(水) 於：大阪産業創造館
- ③平成19年 7月25日(水) 於：京都・日本料理「玉半」
- ④平成19年 9月26日(水) 於：大阪産業創造館
- ⑤平成19年10月25日(水) 於：大阪産業創造館
- ⑥平成19年11月28日(水) 於：大阪産業創造館
- ⑦平成19年12月18日(火) 於：がんこ屋敷・高瀬川二条苑
- ⑧平成20年 1月23日(水) 於：大阪産業創造館
- ⑨平成20年 2月27日(水) 於：大阪産業創造館
- ⑩平成20年 3月26日(水) 於：大阪産業創造館

3. 事業委員会

支部では3つの事業委員会を置き、
①総務・企画委員会にて（業界経営基盤の強化、推進支援）を、
②技術・業務委員会にて（情報処理技術の高度化対応）を、
③広報・マーケット委員会にて（市場の開発と知名度向上）を目的に
各種活動を推進した。

4. 本部との連携による活動推進

本部活動への参加、協力、支援を行うとともに、本部の協力を得て、支部活動を活性化、相互連携を推進した。

5. 行政や他団体との連携・協調推進

官公庁及び関係諸団体との連携を継続的に行い、会員企業に有益な業界関連情報を提供した。

- ・近畿経済産業局
- ・近畿情報システム産業協議会（K I S A）
- ・関西電子情報産業協同組合（K E I S）
- ・大阪科学技術センター（O S T E C）
- ・ネオクラスター推進共同体

<委員会事業活動>

1. 総務・企画委員会

(1) 総務交流フォーラム（総務諸問題研究部会）

各社管理部門担当者の人材育成、ネットワークの構築に取り組んだ。
セミナー及び懇親会を3回開催。

①平成19年9月19日（水）於：賑わいキッチン なにわ花子
（株）関西就職問題研究所・本庄 賢行先生を囲んでのキックオフミーティング

②平成20年2月28日（木）於：大阪産業創造館
講演 協和綜合法律事務所 弁護士・原戸 稲男先生
テーマ「会社コンプライアンスに関する紛争事例」

③平成20年4月以降に開催予定

(2) 新春IT振興フォーラム及び賀詞交歓会

①平成20年1月11日（金）於：大阪科学技術センター

- ・新春IT振興フォーラム
講演 (株)船井電機新応用技術研究所 代表取締役社長・佐々木 正氏
テーマ「21世紀情報システム発展の展望」
- ・賀詞交歓会
近畿情報システム産業協議会加入9団体主催で開催。

(3) 新入社員ビジネスマナー研修

関西電子情報産業協同組合（K E I S）との共催で開催。

①平成19年4月3日～11日（2日間・3コース）
於：大阪科学技術センター

(4) 会員交流会 (JASAファミリークラブ)

全国システムハウス業厚生年金基金よりの補助事業。

- ①平成19年10月25日(水)於:ライブハウス・ケントス梅田
“Let's Enjoy Oldies Live!”と題して、オールディズ・ライブ、
ビンゴゲーム、バイキング料理での交流会を開催した。

2. 技術・業務委員会

(1) 技術交流フォーラム (ITシステム研究会)

各社技術担当者が集まり、情報収集、意見交換を行った。市場開発フォーラムと合同で3回開催。

(2) 会員月例会 (近JASAフォーラム)

常議員会終了後、8回開催。

会員企業間の情報・意見交換を目的に各社企業紹介を主に行った。

- ①平成19年 5月23日(水)於:大阪産業創造館
㈱シーシェルコーポレーション 代表取締役 倉本 和昭氏ご担当
- ②平成19年 6月27日(水)於:大阪産業創造館
㈱システム・デザイン・ジャパン 代表取締役 浅利 五郎氏ご担当
- ③平成18年 9月26日(水)於:大阪産業創造館
㈱窓飛 取締役 牧 勇人氏ご担当
- ④平成19年11月28日(水)於:大阪産業創造館
社会保険労務士 谷口 浩氏ご担当
テーマ 「退職金・適格退職年金2012年問題」
- ⑤平成20年 1月23日(水)於:大阪産業創造館
エイジシステム㈱ 取締役部長 谷岡 伸昭氏ご担当
- ⑥平成20年 2月27日(水)於:大阪産業創造館
㈱iTest 代表取締役 上島 健二氏ご担当

3. 広報・マーケット委員会

(1) 市場開発交流フォーラム (ビジネス開発研究部会)

交流フォーラムと懇親会を技術交流フォーラムと合同で3回開催。
会員企業を訪問、各社が抱える問題を提起、議論を行った。

- ①平成19年 4月11日(水)於:シグマ電子工業㈱殿
- ②平成19年 7月20日(金)於:㈱たけびし殿
- ③平成19年10月19日(金)於:スキル・インフォメーションズ㈱殿

(2) 国内・海外視察研修

支部では「アジアのコンピュータビジネス」の実現に取り組んできた。今年度は台湾・台北を視察した。

平成19年12月6日(木)～9日(日)3泊4日

内容 TCA台北訪問(現地企業との交流会)、俊端科技(台湾コンテックの協力会社)視察、PSC社視察、台湾コア訪問

4. ET West 2007 (組込み総合技術展 関西)にて展示会及びカンファレンスを開催。

① 6月6日（水）～7日（木）

於：マイドームおおさか/大阪商工会議所 国際会議ホール

出展社：115社・団体（183小間）

来場者：4,823名（2日間）

5. その他活動

(1) 会員交流会

①平成19年 7月25日（水）於：京都・日本料理「玉半」にて懇親会

②平成19年12月18日（火）於：がんこ屋敷・高瀬川二条苑にて忘年会

<九州支部>

1. 平成19年度 第22回 九州支部通常総会開催

- (1) 日 時 平成19年4月12日（木）15:30～17:00
- (2) 場 所 （財）九州産業技術センター 3F会議室
- (3) 出席者 9名（常議員7名、オブザーバー2名）
- (4) 議 題
 - ① 平成18年度事業活動及び決算報告について
 - ② 平成19年度事業計画及び収支予算について
 - ③ 本部理事会・幹部会報告について
 - ④ その他・質疑応答
 - ⑤ 懇親会

2. 九州組込みソフトウェアコンソーシアム講演会(5/24開催) 打合せ ～JASA への共催依頼～

- (1) 日 時 平成19年4月23日（月）17:00～18:00
- (2) 場 所 （財）九州産業技術センター 応接室
- (3) 対応者 松尾支部長、友貞事務局
- (4) 訪問者 QUEST 福田会長（九州大学教授）、QUEST 事務局他
- (5) 内 容 5/24開催の九州組込みソフトウェアコンソーシアム(QUEST)講演会に対し
JASA九州支部共催の依頼（陳情）があった。

3. 九州組込みソフトウェアコンソーシアム<QUEST 設立1周年記念講演会> ～JASA 共催～

- (1) 日 時 平成19年5月24日（木）13:00～19:30
- (2) 場 所 福岡SRPセンタービル2F大ホール
- (3) 出席者 松尾支部長
- (4) 内 容
 - ① 基調講演1「車両の現状及び将来技術とエレクトロニクス」
JASPAR 運営委員長(日産自動車株) 安達 和孝氏
 - ② 基調講演2「ソフトウェアテストの役割と今後」

宮崎大学 工学部情報システム工学科准教授 片山 徹郎氏

- ③ パネルディスカッション(宮崎県、大分県、熊本大学ほか)
- ④ 松尾支部長による ETEC 入会案内及び開会挨拶
- ⑤ 交流会

4. 平成19年度 7月度 常議員会

- (1) 日 時 平成19年7月19日(木) 16:00~17:30
- (2) 場 所 (財)九州産業技術センター 3F会議室
- (3) 出席者 7名(常議員6名、オブザーバー1名)
- (4) 議 題
 - ① JASA 本部第21回通常総会報告について
 - ② QUEST 1周年記念講演会報告(共催: JASA 九州支部)について
 - ③ H19 年金基金スポーツ交流会申込状況について
 - ④ 副支部長の選任について
 - ⑤ 九州・国際テクノフェア2007への出展について
 - ⑥ 福岡市経済振興局からの自動車関連セミナー主催要請について
 - ⑦ その他

5. 平成19年度九州地区年金加盟企業スポーツ交流会

- (1) 実施期間 平成19年7月20日(金)~8月12日(日)
- (2) 場 所 福岡県、大分県の各スポーツ施設・会場
- (3) 種 目 ボーリング大会、ソフトボール大会ほか
- (4) 参加人員 延人員 146名(5社)
- (5) 内 容 九州支部の福利厚生企画としてスポーツ交流会を「全国システム業厚生年金基金加入企業」を対象に呼び掛けを行い、各社にて実施した。加えて、JASA 入会についての勧誘を行った。

6. 「九州・国際テクノフェア ICT2007」出展者説明会

- (1) 日 時 平成19年9月5日(水) 14:00~15:30
- (2) 場 所 北九州国際会議場 2F 会議室(北九州市小倉北区)
- (3) 出席者 友貞事務局
- (4) 概 要 JASA 九州支部は、10/10(水)~12(金)に開催される「九州・国際テクノフェア ICTコンベンション2007」~ユビキタス・テクノロジー〈改革と融合〉への挑戦~へ出展するための事前説明会に出席した。

7. IT⇄ETハイブリッドセミナー<ITとETの融合を目指して> ~JASA九州支部 協賛~

- (1) 日 時 平成19年9月21日(金) 13:00~18:30

- (2) 場 所 福岡SRPセンタービル2F大ホール
- (3) 内 容
 - ① 会長挨拶及び講演1「九州における組込み市場とコミュニティの動向」
QUEST 会長／九州大学大学院 教授 福田 晃氏
 - ② 講演2「組込み開発にも Eclipse 化の波」
Eclipse DSDP NAB プロジェクト(富士通) 森山 茂樹氏
 - ③ 講演3「次世代サービスを支える組込みソフトウェア・ソリューション」
日本ナカニシ (株) 部長 竹爪 慎治氏
 - ④ 講演4「組込みソフトウェアにおける Java の可能性」
サン・マイクロシステムズ (株) 大塚 康文氏
 - ⑤ 交流会

8. 「九州地域組込みシステム協議会 (設立準備会)」へ JASA 九州支部入会

- (1) 入会日 平成19年9月26日(水)
- (2) 事務局 設立準備会：九州経済産業局 地域経済部 情報政策課
- (3) 内 容 JASA九州支部等、これまで個々に活動してきた団体がベースとなり、自治体、大学などの産学官を九州経済産業局が取り纏め、新組織として発足させる。会員数見込みは200社。11月29日(木)、設立総会が開催される予定。

9. 九州・国際テクノフェア ICT2007 ～JASA 九州支部による出展～

- (1) 開催日 平成19年10月10日(水)～10月12日(金)
- (2) 場 所 西日本総合展示場(北九州市小倉北区)
- (3) 概 要 会場内では従来の「情報通信分野」に加えて、「組込みシステム」や「半導体」など、ものづくり ICT 分野の拡大・充実が図られ、基調講演会をはじめとする多くの専門コンファレンスなどの関連セミナーやビジネス交流会、ワークショップが開催された。

<出展参加> 約120社・機関 <来場者> 15,092人

10. 平成19年度10月常議員会

- (1) 日 時 平成19年10月10日(水)
- (2) 場 所 西日本総合展示場 新館3F C会議室〔九州・国際テクノフェア会場〕
- (3) 出席者 7名
- (4) 議 題
 - ① 支部長報告(正会員入会報告ほか)
 - ② 19年度九州地区加盟企業スポーツ交流会結果報告

- ③ IT⇔ETハイブリッドセミナーへの協賛金支出
- ④ 九州地域組込みシステム協議会への入会
- ⑤ 平成19年度上期活動収支報告
- ⑥ 平成19年度上期収支計算書
- ⑦ 平成19年度下期行事計画の確認等
- ⑧ その他

11. ソフトウェアテストシボジウム2007<テストを考えるとっかかりを作ろう！>

～JASA九州支部協賛～

- (1) 日時 平成19年11月2日(金) 9:45～18:30
- (2) 場所 福岡SRPセンタービル2F大ホール
- (3) 内容
 - ① チュートリアル「テスト設計のとっかかり」
日立製作所/加藤 大受氏
 - ② 基調講演「車載系システムにおける品質保証のアプローチ」
デンソー/柴田 浩氏
 - ③ 招待講演1「大分県におけるOSS基盤システムの構築・検証について」
大分オーイーシー/佐藤 康之氏
 - ④ 招待講演2「いまどきのテスト技術者教育」
日本電子専門学校/小菅 貴彦氏
 - ⑤ 招待講演3「組込みソフトウェア品質向上のための実践手法」
東陽テクニカ/二上 貴夫氏
 - ⑥ パネルディスカッション

12. 福岡市による福岡自動車テクノロジーセンター

<九州における自動車の研究開発拠点形成を目指して> ～JASA九州支部 主催～

- (1) 日時 平成19年11月5日(月) 14:00～17:20
- (2) 場所 福岡SRPセンタービル2F大ホール
- (3) 内容
 - ① 基調講演「組込みソフトウェアの開発拠点を狙って～自動車産業への期待」
QUEST 会長/九州大学大学院 教授 福田 晃氏
 - ② 講演1「車載ソフトウェア開発拠点としての九州への期待」
アイシン・コムグループ(株)/上田 政博氏
 - ③ 講演2「福岡県における車載組込みソフトウェア人材育成について」
福岡システムLSI 総合開発センター/平川 和之氏
 - ④ 講演3「自動車大学校の概要」

麻生工科自動車大学校設立準備室／松田 義弘氏

⑤ 講演4「九州大学大学院オートモティブサイエンス専攻構想について」

九州大学／有川 節夫氏

⑥ 講演5「次世代のEUCのプラットフォーム・アーキテクチャを創造する

～ISITカーエレクトロニクス・プロジェクト推進室の取組み～

(財)九州システム情報技術研究所／村上 和彰氏

⑦ その他

JASA入会案内、ETECパンフ、情報誌、ET2007招待状
を参加者へ配布。

13. QUESTセミナー<ETホコンとTOPPERS/車載組込みソフトウェアOS>

～JASA九州支部 共催～

(1) 日時 平成19年11月19日(月) 13:00～17:30

(2) 場所 福岡SRPセンタービル2F大ホール

(3) 内容 ① 「ETホコンの目的と実績、活用事例紹介」

IPA/ソフトウェアエンジニアリングセンター研究員/沖通信システム 渡辺 登氏

② 「車載制御システム向けOSとTOPPERSプロジェクト」

TOPPERSプロジェクト会長/名古屋大学大学院教授 高田 広章氏

③ 交流会

14. JASA九州支部・近畿支部ゴルフ交流会及び施設見学会

(1) 日程 平成19年11月26日(月)～27日(火)

(2) 場所 宮崎レイクサイドゴルフ倶楽部(10社12名参加)

都城コンピュータ・福祉医療専門学校

15. 「九州地域組込みシステム協議会(E S - k y u s h u)」設立総会

(1) 日時 平成19年11月29日(木) 15:30～19:00

(2) 場所 福岡SRPセンタービル2F大ホール事務局

(3) 内容 九州全域及び産学官が一体となった組込みソフトウェアの中核組織として

新たに設立された。JASA九州支部長(松尾正博氏)は、役員〔理事〕
に就任となる。【総会にて可決】なお、来賓としてIPAの門田様出席。

(参考:顧問 九州経済産業局長 谷 重男氏)

① 「九州地域組込みシステム協議会」設立総会

② 設立記念講演「組込みシステム産業における課題と展望」

仏コンソフトウェア株企画室長 田中 又治氏

③ 交流会

16. 「福岡市組込みソフト開発応援団」設立総会

- (1) 日 時 平成19年12月11日(火)
- (2) 場 所 福岡市役所 顧問室 9:30~11:00
- (3) 内 容 福岡市が組込みソフト人材育成、ソフト開発の拠点化を目指し、「福岡市組込みソフト応援団」が設立された。JASA 九州支部長(松尾正博氏)は、役員〔幹事〕に就任となる。【総会にて可決】

17. 「九州地域組込みシステム協議会 (E S - k y u s h u)」第1回幹事会

～JASA 九州支部 参画～

- (1) 日 時 平成20年1月30日(木) 13:30~15:30
- (2) 場 所 九州経済産業局 6F会議室
- (3) 内 容 JASA 九州支部を含む産学官の幹事メンバーが集まり、第1回のキックオフが行われた。自己紹介の後、設立総会後の経過報告(HP 開設、幹事会運営規則、ES-Kyushu 主体セミナーなど)、運営ルール、事務局サポーター等について意見交換が行われた。

18. ET ロボコン 2008 九州地区大会説明会 ～JASA 九州支部 主催～

- (1) 日 時 平成20年2月15日(金) 9:30~12:30
- (2) 場 所 福岡システム LSI 総合開発センター 会議室
- (3) 内 容 ET ロボコン福岡地区大会実行委員長(今村 彰則氏)の挨拶後、本部実行副委員長(渡辺 登氏)、本部運営委員長(小林 靖英氏)、本部技術委員(西川 幸延氏)他からの「ET ロボコン 2008」における概要や競技規定の説明及び開発環境等の解説等が行われた。

19. 第8回 九州組込みソフトウェアコンソーシアム(QUEST)セミナー

～JASA 九州支部 共催～

- (1) 日 程 平成20年2月15日(金) 9:30~12:30
- (2) 場 所 福岡システム LSI 総合開発センター 会議室
- (3) 内 容 <生産性向上ツール関連>

① 「プロダクトライン開発とツール」

九州大学大学院システム情報科学研究院 准教授 中西 恒夫氏

② 「状態遷移表を利用した生産効率向上の実例(ZIPC)」

経済産業省 組込みソフトウェア開発力強化推進委員会委員(キャット株)

渡辺 政彦氏

③ 「システムシミュレーションの生産性効率向上の実例(CoMET)」

株式会社・システム・ソリューションシステム営業課

今村 義幸氏

<品質向上ツール関連>

④ 「開発現場の不具合情報管理 PRISMY の紹介」

東芝情報システム(株)エンバデッドシステム営業事業部 中島 将司氏

⑤ 「コーディング規約改善活動への取組」

富士通(株) ソフトウェア事業本部

伊藤 雅子氏

⑥ 交流会

20. 2月度常議員会

- (1) 日 時 平成20年2月28日(木) 15:30～17:30
- (2) 場 所 (財)九州産業技術センター 会議室
- (3) 内 容
 - ① 支部報告(新規入会会員紹介)
 - ② 九州地域組込みシステム協議会(ES-Kyushu)
 - ③ 福岡市組込みソフト開発応援団
 - ④ ET ロボコン2008九州地区大会
 - ⑤ 平成19年度収支見通し(九州支部)
 - ⑥ 平成20年度事業計画書及び平成20年度予算(九州支部)
 - ⑦ その他質疑応答
 - ⑧ 交流会

21. 「九州地域組込みシステム協議会 (E S - k y u s h u)」第1回事務局サポータ会議

～JASA九州支部 参画～

- (1) 日 時 平成20年3月13日(木) 15:00～17:40
- (2) 場 所 九州経済産業局 6F会議室
- (3) 内 容 幹事会を補佐する組織としてJASA九州支部をはじめとして賛同する幹事会関係のメンバーが集まり、第1回事務局サポータ会議が開催された。

協議会運営規則の確認(共催等の規約・関連団体との相互リンク)、20年度総会開催、20年度事業計画案作成、ホームページのポータル化等について打合せが行われた。